

誰一人取り残さない 安全安心なやさしいまちを目指して

Re Start

福祉課（内線222）

人権感覚を高め お互いを認め合う 人権尊重のまちづくり

人権のまど

市民活動課（内線357）

Vol.21 1日中学生保護司

皆さんは、中学生が毎年7月の「社会を明るくする運動」に合わせて、街頭啓発を行っていることを知っていますか。

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える土岐保護区保護司会は、若者に更生保護への関心が芽生えることを願い、各中学校の代表を「1日中学生保護司」として委嘱^{いじやく}しています。

今年はイオンモール土岐で街頭啓発を行いました。中学生保護司の皆さんは、通りかかった方にうちわを配りながら、「非行防止にご協力ください」と元気よく声掛けをしてくださいました。

この活動をきっかけに、犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をしてしまった人の立ち直りを、地域の皆さんに考えていただければと思います。



子どもの人権

子どもも大人と同じように、1人の人間として大切にされる権利があります。

困っていることがあるけど、友達や家族にはいいにくい。そんなことはありませんか。

もしあなたがいま、苦しい思いをしていたら、一緒に悩み、解決のため考える窓口があります。例えば、「こどもの人権SOSミニレター」では、あなたの困りごとや悩みごとを、ミニレターに書いて送ることで相談ができます。ミニレターは、毎年5月～7月の間に学校で配られます。

また、LINEで相談をすることもできます。市役所でも相談を行っています。

身近な人たち以外にも、頼れる場所があります。1人で抱え込まず、話を聞かせてください。



法務局LINEじんけん相談
～なんでもおしえて ころのもやもや～

土岐商写真部×広報とき

土岐の写真を撮り隊 Vol.16 放課後の帰宅途中

放課後、土岐商生の休憩場所として愛用されている公園で遊んだところを写真に収めました。このトンネルの先別の世界が広がっているような広がりを感じたいような、今後も休憩場所として、この公園にお世話になります。



撮影班 2年 村瀬 菱哉・伊納 直暉